

お客さま本位の業務運営に関する取組み

2022年度

取組状況・定量指標（K P I）



お客さま本位の業務運営に関する方針と 各方針ごとの取組状況・定量指標(KPI)

十六フィナンシャルグループ(以下「当社グループ」といい、十六銀行および十六TT証券を対象とします。)は、パーパスである「お客さま・地域の成長と豊かさの実現」を实践するため、資産形成・資産運用・資産承継業務において、お客さまの想いに寄り添った取組みを徹底すべく、「お客さま本位の業務運営に関する方針」を策定・公表しております。本方針のもと、共通の価値観として当社グループ全体でお客さま本位の目線で、商品・サービスの品質のさらなる向上に取り組み、その状況を定期的に公表します。また、お客さま本位の業務運営をより進展させるため、取組状況の検証を行い、定期的の方針を見直してまいります。こうした活動を通じ、お客さまの成長と豊かさの実現に貢献してまいります。

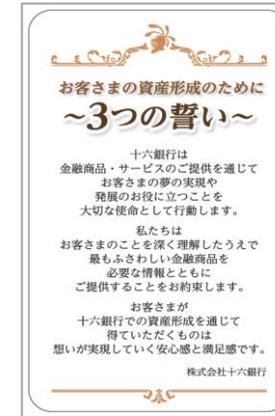
取組方針	取組状況・定量指標(KPI)	該当ページ
1. お客さまの最善の利益の追求	【原則2】 <ul style="list-style-type: none"> ■ 企業文化を定着させるための取組み ■ サービス・満足度向上に向けた取組み 「お客さまアンケート」 ■ <投資信託>長期資産形成向けファンドの預り残高と投資信託預り残高全体に占める割合 ■ <投資信託>積立投資信託による買付金額と積立投資信託契約先数 ■ <投資信託>NISA口座数 ■ 十六TT証券<ファンドラップ>残高と契約先数 ■ 十六銀行<仕組債>運用損益状況(全銘柄) ■ 十六銀行<仕組債>運用損益状況(償還済/未償還) ■ 十六銀行<仕組債>予定満期・実現満期の状況 ■ 十六銀行<仕組債>参照指数別リスク・リターン ■ 十六TT証券<仕組債>運用損益状況(全銘柄) ■ 十六TT証券<仕組債>運用損益状況(償還済/未償還) ■ 十六TT証券<仕組債>予定満期・実現満期の状況 ■ 十六TT証券<仕組債>参照指数別リスク・リターン ■ <保険>一時払保険の契約件数全体に占める保障性保険契約率 ■ <信託>遺言信託契約件数・遺産整理業務契約件数 ■ お客さま本位の情報提供およびコンサルティングの实践をするための取組み ■ お客さま本位の業務運営に関する適切性の検証とその枠組み 	P3～11
2. 利益相反の適切な管理	【原則3】 <ul style="list-style-type: none"> ■ 利益相反の適切な管理体制 	P11
3. 手数料の明確化	【原則4】 <ul style="list-style-type: none"> ■ 手数料等の重要な情報をご提供する際に使用する資料の整備 	P12
4. 重要な情報の分かりやすい提供	【原則5】 <ul style="list-style-type: none"> ■ 重要な情報をご提供する際に使用する資料の整備 	P13
5. お客さまにふさわしいサービスの提供	【原則6】 <ul style="list-style-type: none"> ■ お客さまのライフプランを踏まえた商品・サービスを提供する仕組み ■ 金融商品販売後のフォローアップについて ■ お客さまに向けての情報提供 ■ ご高齢のお客さまに安心してお取引いただくための取組み ■ 「人生100年時代」に向けた取組み ■ 多様なニーズにお応えする商品ラインナップの整備 ■ 非対面サービスの充実に向けた取組み 	P14～20
6. 役職員に対する適切な動機づけの枠組み等の整備	【原則7】 <ul style="list-style-type: none"> ■ コンサルティング力向上に向けた取組み(販売員の資格保有状況) ■ 評価体系のポイント 	P21
<参考>比較可能な共通KPI	<ul style="list-style-type: none"> ■ 投資信託、ファンドラップ、外貨建保険の運用損益別顧客比率 【共通KPI】 ■ 投資信託の預り資産残高上位銘柄のコスト・リターン、リスク・リターン 【共通KPI】 ■ 外貨建保険の預り資産残高上位銘柄のコスト・リターン 【共通KPI】 	P23～29

お客様の最善の利益の追求

企業文化を定着させるための取組み

十六銀行

- 十六銀行では、「お客様本位の業務運営に関する方針」が企業文化として定着するように、「**お客様の資産形成のために～3つの誓い～**」を制定しています。
- 右のような携行カードを役職員一人ひとりに配付し、この「3つの誓い」がいつでもどこでも確認できるようにしています。
- このカードはお客様にもお渡ししており、裏面の二次元コードから当社グループの取組方針などへ簡単にアクセスできます。



十六TT証券

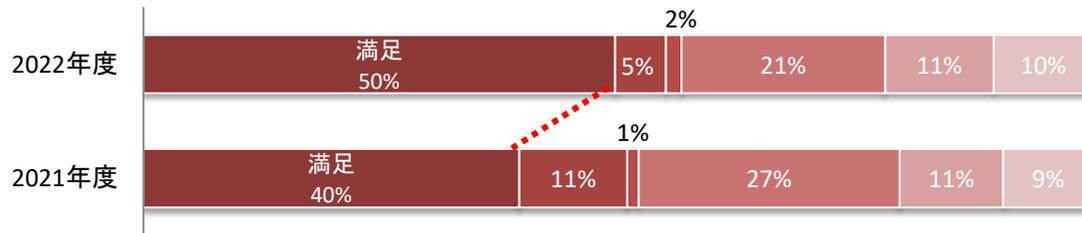
- 十六TT証券では、「**お客様本位の業務運営を実現するための営業員のガイダンス**」を策定し、「1.基本行動原則」「2.勧誘時の具体的な行動原則」「3.新規顧客に対する具体的な対応」「4.フォローアップの実施」「5.じゅうろくTTファンドラップの対応」を定め、営業員の行動指針としています。

十六銀行

サービス・満足度向上に向けた取組み 「お客様アンケート」

- 十六銀行では、お客様の声を起点としたサービスの向上を目的に、毎年度お客様満足度調査を実施しています。
- 「お客様アンケート」では、お客様からの声をいただいており、満足のお声は前年度から増加いたしました。
- 今後も継続的に調査を行い、お客様からいただいたご意見やご要望は今後の改善に活用し、更に高い評価をいただけるよう努めてまいります。

■ 満足 ■ 満足・要望 ■ 満足・不満 ■ 要望 ■ 不満 ■ その他



< お客様アンケートとは >

- 投資信託の購入、保険の契約、積立投資信託契約、投資信託口座開設を対面取引で行った個人のお客様に対する満足度調査です。
- お客様アンケートにより、担当者による対応・説明について、専門知識、要望理解度、ニーズにあった提案、信頼感、対話の充実度、分かり易い説明、手数料費用等説明など、お客様から個別にご意見をいただき、お客様満足度を総合的に判断しています。なお、感謝のお声をいただいた場合、「満足」と判断しています。

< お客様からの声 >

- 私に合う商品を伝えてくださりありがとうございます。新しい世界も知ることができました。感謝しています。
- 担当していただいた方が、やさしくて親切で、わからないことがたくさんあっても、ひとつひとつていねいに説明してもらえました。
- 適切なアドバイスのもと、こちらの希望にそった商品を提案していただきました。ありがとうございました。

お客さまの最善の利益の追求

お客さま一人ひとりの想いを実現するために、お客さまの想い、ニーズや課題について対話等を通じて共有し、そのうえでそれらの実現や解決に向けて最も適した商品・サービスを提供しています。

グループ総合力のもと、金融サービスの提供にあたり、お客さまが必要とされる商品・サービスを誠実かつ公正に幅広く商品・サービスの提供し、お客さまのご意向に反して、お客さまの利益が不当に損なわれることがないよう、お客さまの最善の利益を追求しています。

＜投資信託・ファンドラップ＞

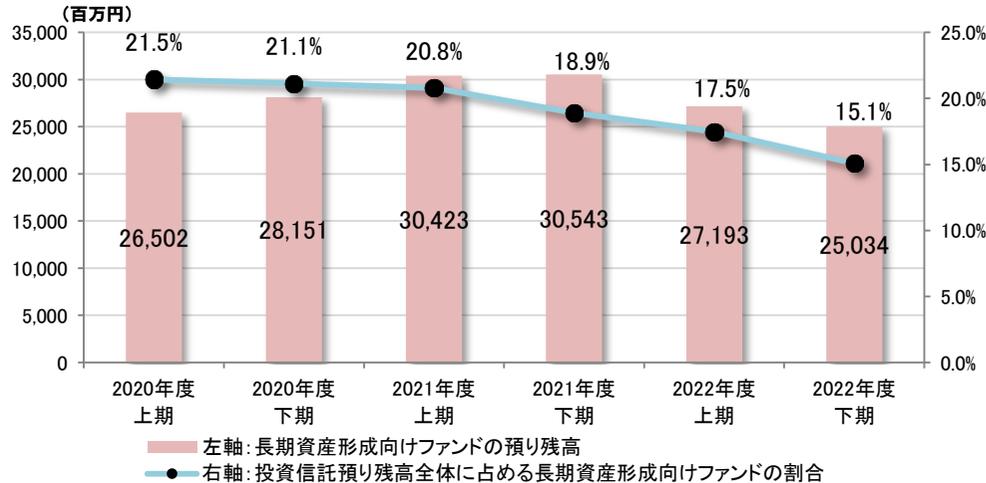
十六銀行では長期資産形成向けファンド(十六銀行におけるコアファンドおよびつみたてNISA専用ファンド)を中心とした投資信託商品のほか、積立投資信託による長期・分散投資やNISA制度を活用した長期資産形成に取り組んでいます。

また、十六TT証券では長期・分散投資による資産形成の手法として、ファンドラップをご案内しています。

十六銀行

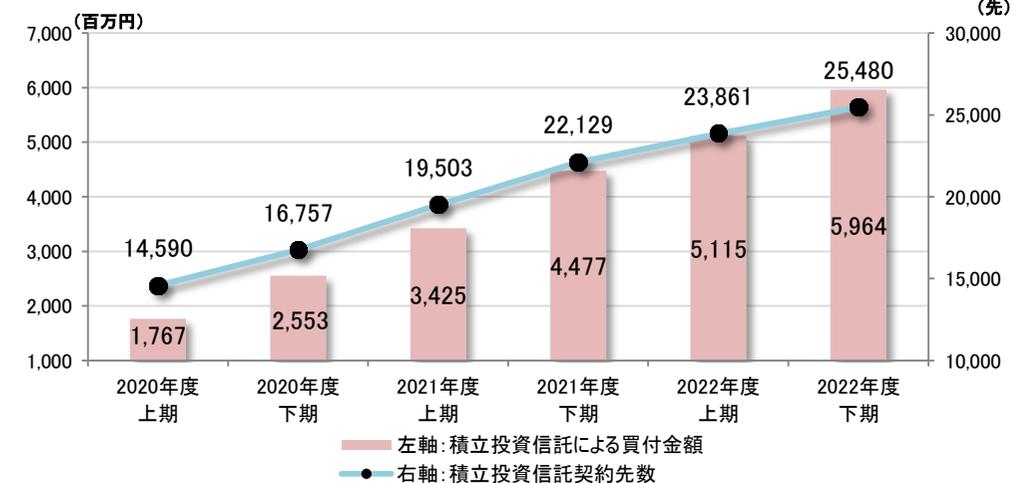
＜投資信託＞長期資産形成向けファンドの預り残高と預り残高全体に占める割合

十六銀行では、お客さまのご意向に沿ってポートフォリオ提案を実施しています。コアファンドを中心に複数のファンドを組み合わせることで長期資産形成をご案内しています。



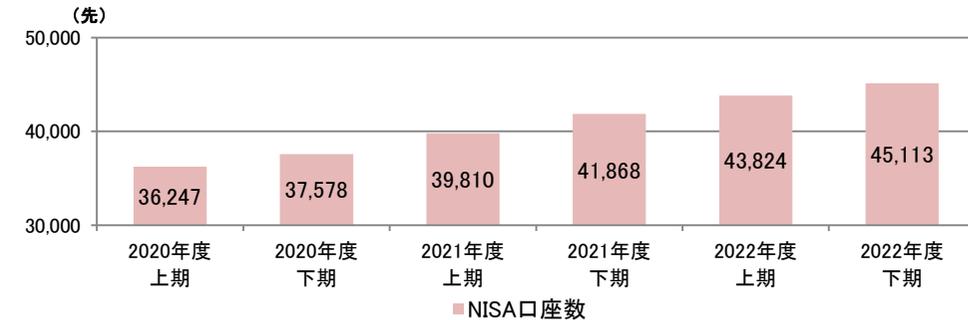
＜投資信託＞積立投資信託による買付金額と積立投資信託契約先数

十六銀行では、これから資産形成を始められるお客さまや資産形成層を中心に、長期・分散投資による積立投資信託をご案内しています。



＜投資信託＞NISA口座数

十六銀行では、NISA制度を多くのお客さまにご利用いただけるよう、2024年1月からの新NISA制度の案内チラシを活用し情報提供に努めています。



十六TT証券

＜ファンドラップ＞残高と契約先数



お客様の最善の利益の追求

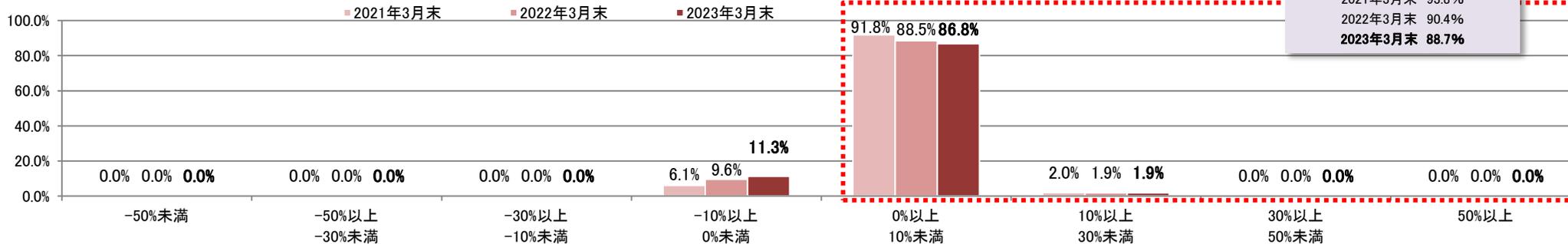
＜仕組債＞

仕組債は、債券にオプション等を組み込んだ複雑な商品であるため、投資経験や知識が十分でないお客様向けの商品ではありません。また、長期の安定的な資産形成向けの商品ではありません。現在、当社グループでは、仕組債の取扱いを中止しております。

十六銀行

＜仕組債＞運用損益状況(全銘柄)

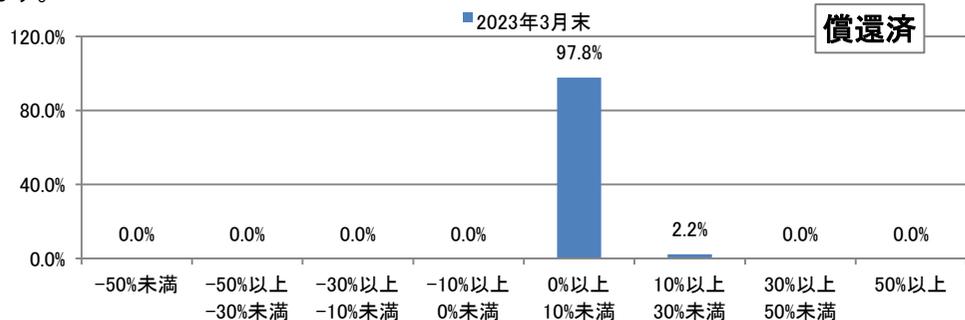
2023年3月末時点で償還済の45銘柄および未償還の8銘柄のうち、88.7%の銘柄が運用損益プラスとなっております。



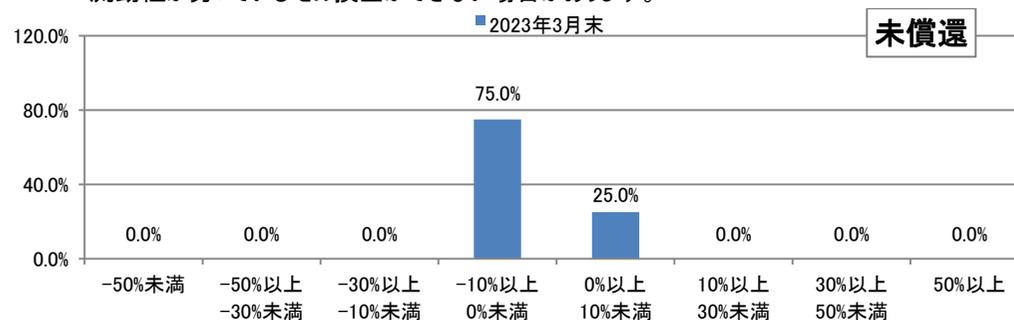
運用損益がプラスの銘柄
 2021年3月末 93.8%
 2022年3月末 90.4%
 2023年3月末 88.7%

＜仕組債＞運用損益状況(償還済/未償還)

2023年3月末時点で償還済の45銘柄については、すべてのお客様が、運用損益プラスで償還しています。

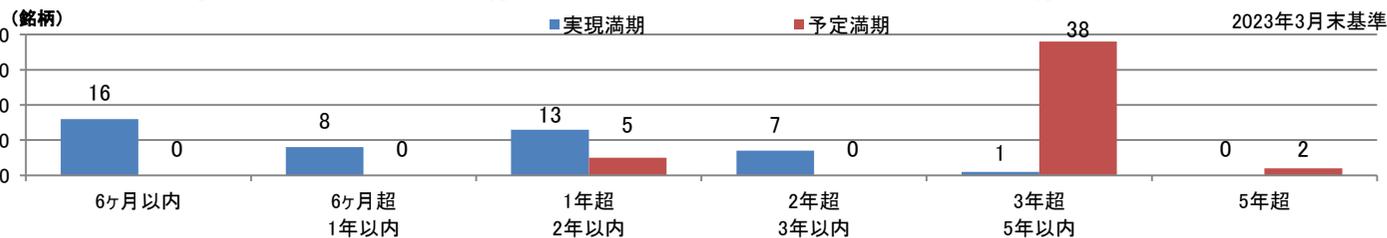


仕組債は、満期まで保有していただくことを前提としております。お客様が売却を希望される場合、流動性が劣っているため換金ができない場合があります。



＜仕組債＞予定満期・実現満期の状況

2023年3月末時点で償還済の45銘柄のうち、早期償還した銘柄は42銘柄(93.3%)となっております。早期償還した場合には、その後の利金は受け取ることができません。

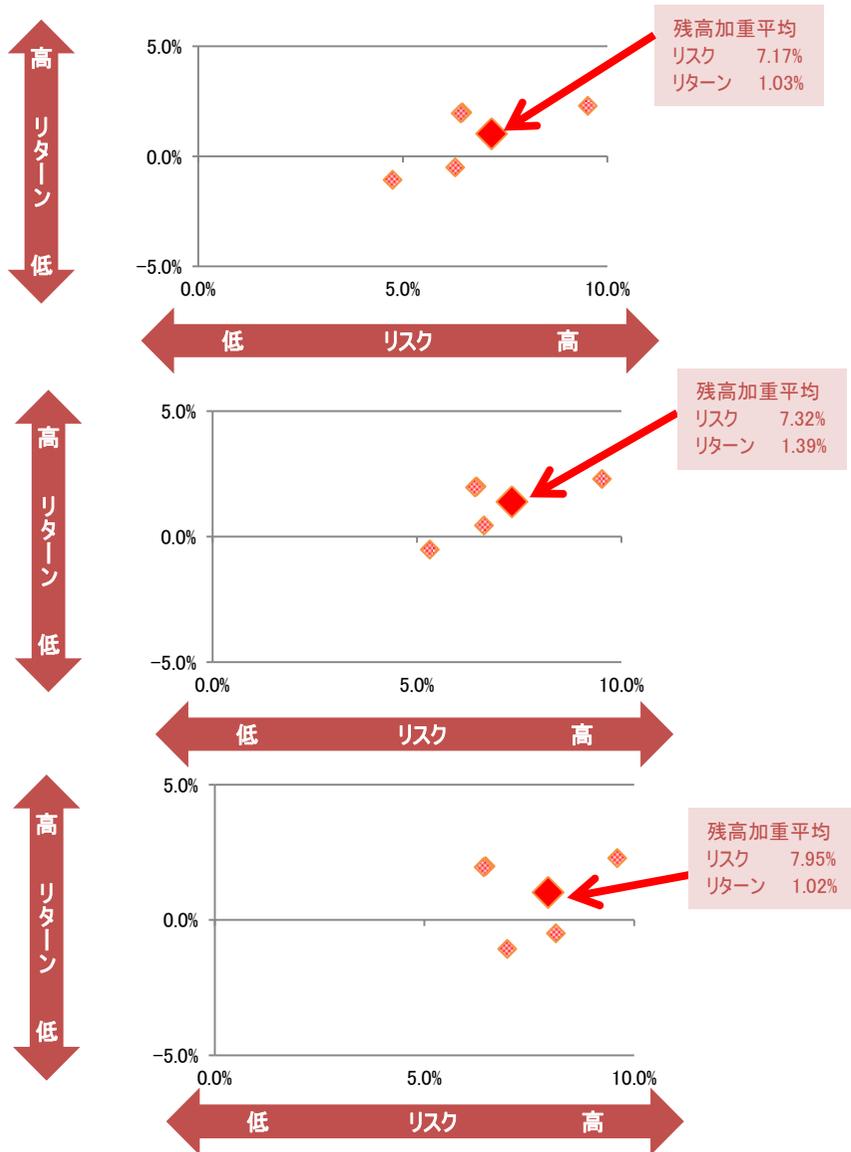


お客様の最善の利益の追求

十六銀行

<仕組債>参照指数別リスク・リターン

仕組債の参照指数別のリスクとリターンの関係を示した指標です。この指標により、お客様に対して中長期的にリスクに見合ったリターン実績を持つ商品を提供してきたかどうかが見ることができます。



<2023年3月末>			
参照指数	銘柄	リスク	リターン
日経リンク債(デジタル・固定クーポン)	41	9.53	2.29
パークレイズバンクPLC PRD債	7	6.29	-0.50
UBS銀行ロンドン株価指数連動債	1	6.46	1.99
パークレイズバンクPLC 固定利付債	1	4.76	-1.07
日経平均株価連動	3	6.42	1.95
残高加重平均	53	7.17	1.03

<2022年3月末>			
参照指数	銘柄	リスク	リターン
日経リンク債(デジタル・固定クーポン)	40	9.53	2.29
パークレイズバンクPLC PRD債	7	6.64	0.43
UBS銀行ロンドン株価指数連動債	1	6.46	1.99
パークレイズバンクPLC 固定利付債	1	5.32	-0.53
日経平均株価連動	3	6.42	1.95
残高加重平均	52	7.32	1.39

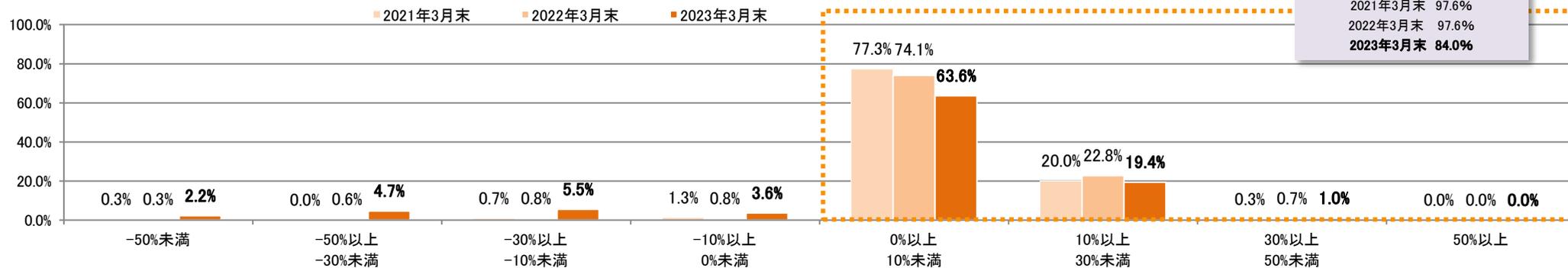
<2021年3月末>			
参照指数	銘柄	リスク	リターン
日経リンク債(デジタル・固定クーポン)	37	9.60	2.29
パークレイズバンクPLC PRD債	7	8.14	-0.50
UBS銀行ロンドン株価指数連動債	1	6.46	1.99
パークレイズバンクPLC 固定利付債	1	6.98	-1.07
日経平均株価連動	3	6.42	1.95
残高加重平均	49	7.95	1.02

お客さまの最善の利益の追求

十六TT証券

〈仕組債〉運用損益状況(全銘柄)

2023年3月末時点で償還済の1,337銘柄および未償還の220銘柄のうち、84.0%の銘柄が運用損益プラスとなっております。

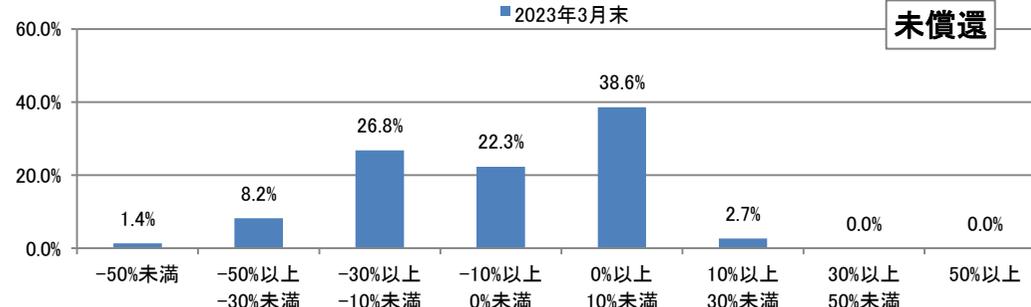
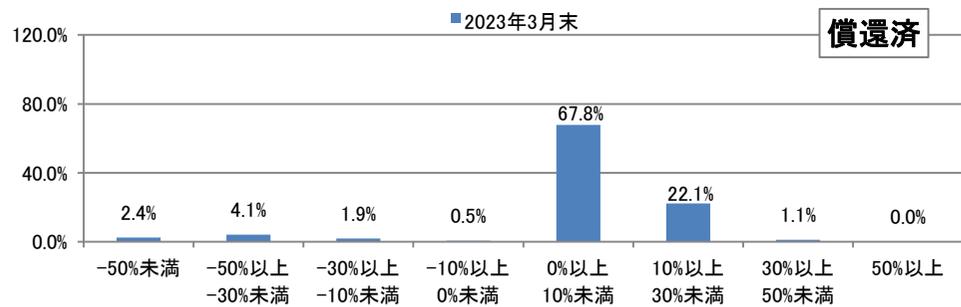


運用損益がプラスの銘柄
 2021年3月末 97.6%
 2022年3月末 97.6%
2023年3月末 84.0%

〈仕組債〉運用損益状況(償還済/未償還)

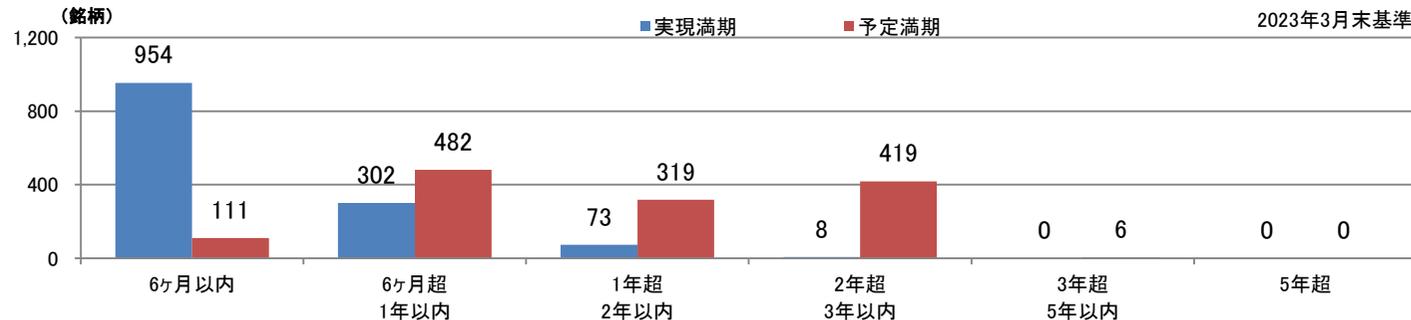
2023年3月末時点で償還済の1,337銘柄のうち、91%のお客さまは、運用損益プラスで償還しています。

仕組債は、満期まで保有していただくことを前提としております。お客さまが売却を希望される場合、流動性が劣っているため換金ができない場合があります。



〈仕組債〉予定満期・実現満期の状況

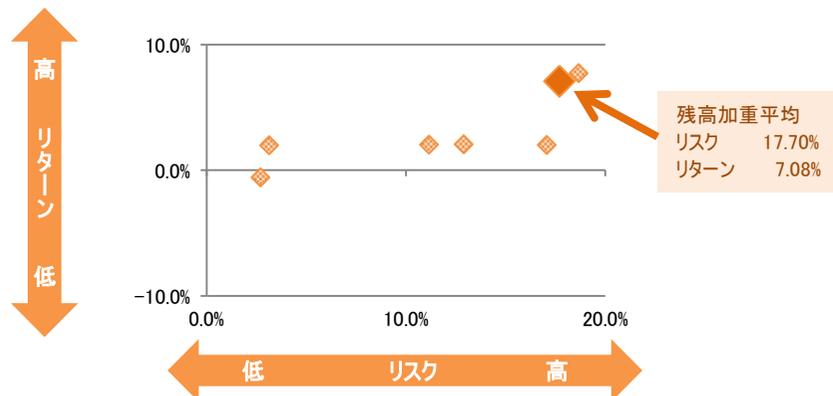
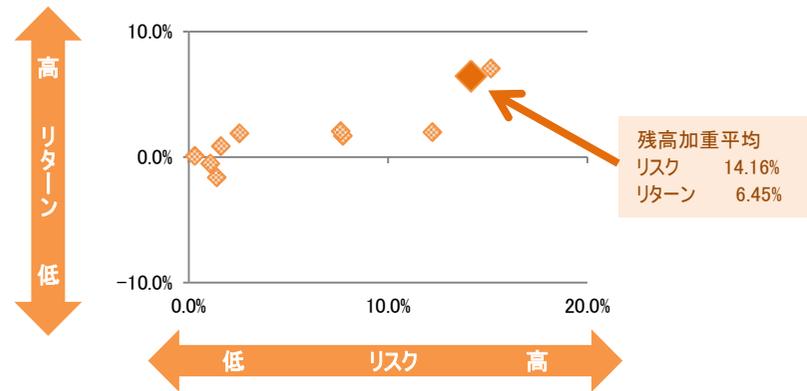
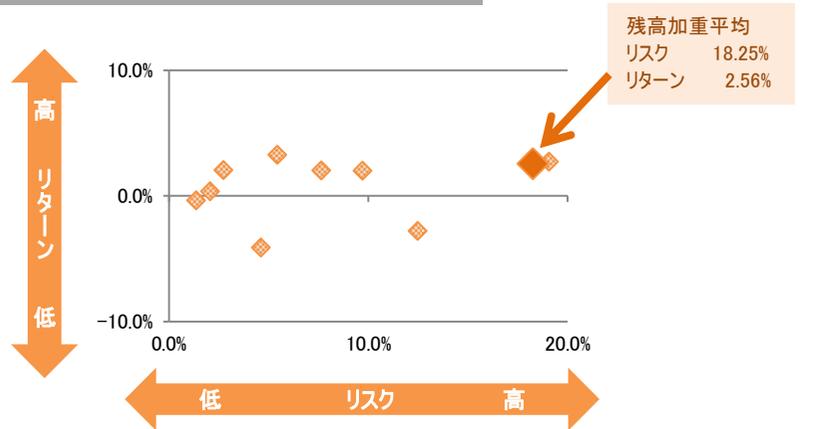
2023年3月末時点で償還済の1,337銘柄のうち、早期償還した銘柄は1,097銘柄(82.0%)となっています。早期償還した場合には、その後の利金は受け取ることができません。



お客さまの最善の利益の追求

十六TT証券

<仕組債>参照指数別リスク・リターン



＜2023年3月末＞			
参照指数	銘柄	リスク	リターン
他社株転換条項付債券 (EB債)	1,482	19.07	2.71
日経リンク債 (日経平均株価)	25	7.65	2.01
日米2指数 (日経平均株価・S&P500)	18	5.43	3.24
S&P500指数	8	2.73	2.04
コーラブル債	6	1.36	-0.37
東証銀行業株価指数リンク	6	9.71	1.99
デュアルカレンシー債	6	2.06	0.34
クレジットリンク債	4	4.61	-4.12
ジャンプアップ債	2	12.47	-2.82
残高加重平均	1,557	18.25	2.56

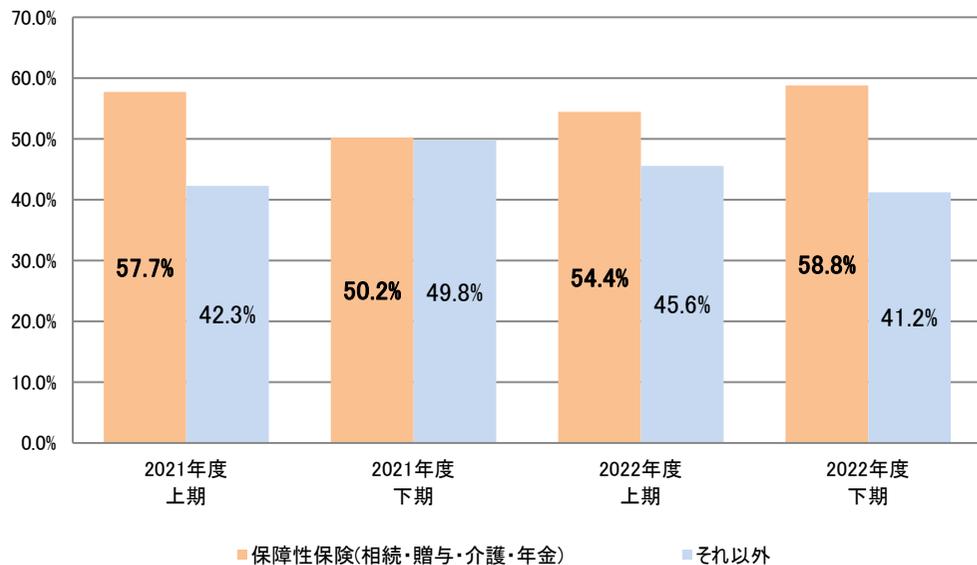
＜2022年3月末＞			
参照指数	銘柄	リスク	リターン
他社株転換条項付債券 (EB債)	820	15.17	7.04
日経リンク債 (日経平均株価)	23	7.74	1.67
日米2指数 (日経平均株価・S&P500)	12	7.63	2.06
S&P500指数	7	2.54	1.89
コーラブル債	6	1.09	-0.54
東証銀行業株価指数リンク	4	12.23	1.99
デュアルカレンシー債	4	1.61	0.87
クレジットリンク債	2	1.41	-1.63
ジャンプアップ債	1	0.30	0.10
残高加重平均	879	14.16	6.45

＜2021年3月末＞			
参照指数	銘柄	リスク	リターン
他社株転換条項付債券 (EB債)	269	18.67	7.72
日経リンク債 (日経平均株価)	17	11.17	2.03
日米2指数 (日経平均株価・S&P500)	6	12.91	2.05
S&P500指数	4	3.15	1.97
コーラブル債	2	2.71	-0.57
東証銀行業株価指数リンク	2	17.07	2.00
デュアルカレンシー債			
クレジットリンク債			
ジャンプアップ債			
残高加重平均	300	17.70	7.08

十六銀行

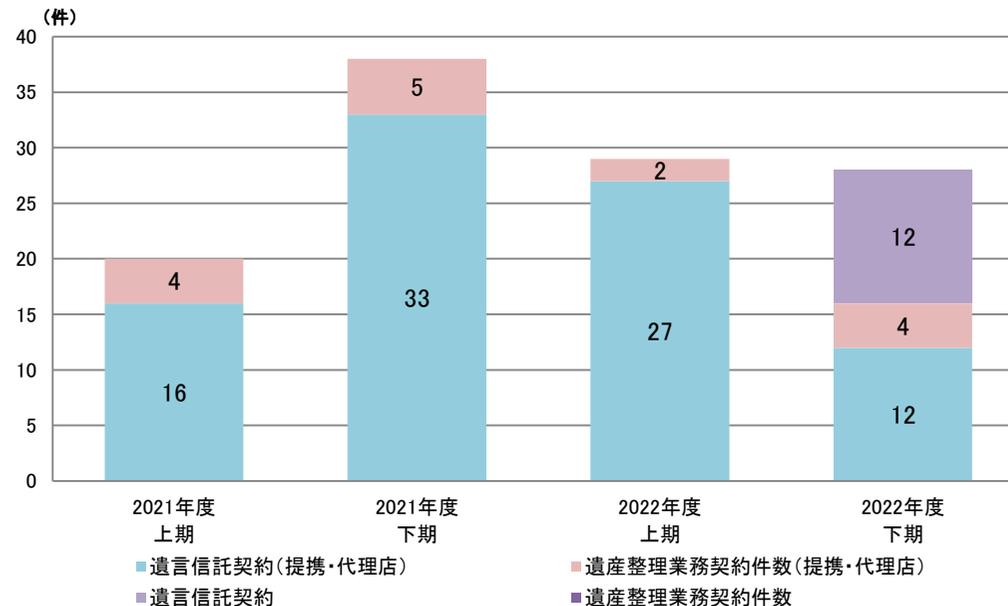
＜保険＞一時払保険の契約件数全体に占める保障型保険契約率

相続・贈与・介護・年金といった「保障」や「機能」に対応した商品の提案により、お客さまに寄り添い、課題解決に向けたコンサルティングに取り組んでいます。



＜信託＞遺言信託契約件数・遺産整理業務契約件数

十六銀行は、これまでの信託銀行や専門機関との業務提携および協働取組みに加え、2022年10月より、信託業務の兼営認可取得に伴い、銀行本体で金銭信託商品および遺言信託・遺産整理業務の取扱いを開始しました。



お客様の最善の利益の追求

お客様本位の情報提供およびコンサルティングの実践をするための取組み

当社グループでは、以下のような各種研修・勉強会等を通じ、高度の専門性および職業倫理を保持し、お客様本位の情報提供およびコンサルティングの実践に取り組んでいます。

十六銀行

研修・会議名	対象者	実施または参加回数	目的
FA(ファイナンシャルアドバイザー)会議	預り資産担当者	年4回(4・7・10・1月)開催	資産形成や資産運用、資産承継業務を専門に扱う担当者約380名を対象に、「お客様本位の業務運営」の徹底、コンプライアンスの徹底、専門性の向上を目的として実施しています。
新任FAリーダー会議	新たにFAリーダーに任命された者(指名制)	年2回開催 (FAリーダー任命時に参加)	リーダーとしての心得、キャリアデザインを描くことを目的として実施しています。
FA業務基礎研修	新たに預り資産担当者に任命された者(指名制)	毎月開催(3か月間・4回開催) (預り資産担当者任命時に参加)	投資信託や保険などの預り資産の基礎・商品を学ぶとともに、実践で活用できるスキルを身につけます。
FA業務フォロー研修	FA業務基礎研修受講者(指名制)	年10回開催 (FA業務基礎研修受講後3か月後に参加)	投資信託や保険などの預り資産業務の実践で活用できるスキルを身につけます。
新任渉外担当者 預り資産基礎研修	新たに渉外担当者に任命された者(指名制)	年4回開催 (渉外担当者任命時に参加)	事務手続の習得およびコンプライアンスの徹底を目的に、FA業務基礎研修と合わせて実施しています。
渉外担当者 預り資産営業研修	渉外担当者(指名制)	年10回開催 (半年に1回参加)	投資型商品の販売資格を有している役職員を対象に、コンプライアンスの徹底および投資信託や保険商品などの知識を学ぶとともに、実践で活用できるスキルを身につけます。
コンサルティングセールス勉強会	全職員	年16回開催 (研修項目は24実施)	マーケット環境や税制改正、アフターフォローなど、お客様に最新の情報提供ができるよう知識習得やスキルアップ向上のために実施しています。
2年目研修	2年目社員	年2回実施	入社2年目を対象とした研修であり、コンプライアンスの徹底および預り資産営業のコンサルティング営業力を身につけることを目的として実施しています。
新入社員研修	新入社員	年8回実施	入社1年目を対象とした研修であり、コミュニケーションや預り資産営業の基礎力を身につけます。
新商品勉強会	販売資格者全員必須	商品導入前研修	投資信託や保険商品、相続関連商品などを新たに取り扱う際に、商品の基礎知識のほか、想定するお客様の層などを学び、お客様一人ひとりにふさわしい商品・サービスの提案ができる体制を整えています。

十六TT証券

新任者研修

証券業務の基本的な知識を習得するための研修のほか、1週間の集中トレーニングを行い、専門性の向上をはかっています。

ファンドラップ研修

ファンドラップの仕組みやご提案時の注意点、フォローアップにおいて大切なことなどについて学んでいます。

外国株式勉強会

米国を中心としたタイムリーな海外マーケットの動向や注目銘柄について、より掘り下げた情報を学んでいます。

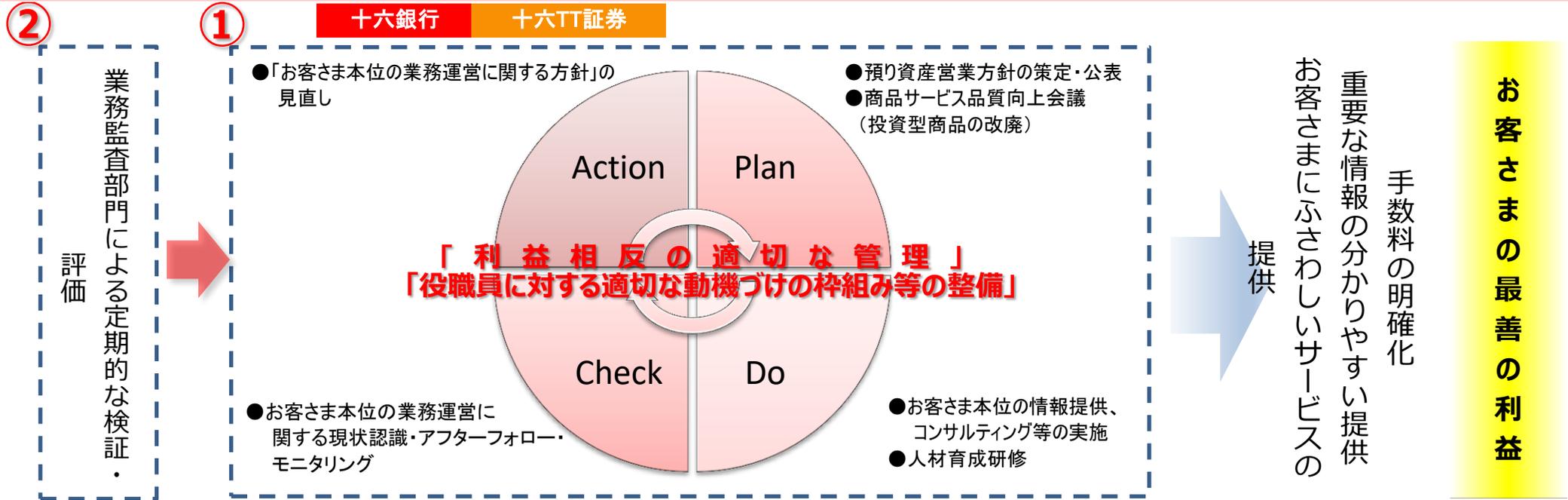
投資信託運用会社による勉強会

新商品の内容や、各種マーケット動向など、投資信託運用会社による勉強会を随時実施し、商品のポイントなどを学んでいます。

お客さまの最善の利益の追求

お客さま本位の業務運営に関する適切性の検証とその枠組み

当社グループでは、「お客さま本位の業務運営」について検証・評価する枠組み(下図 ①内の枠組み)に加え、これら全体の状況について、業務監査部門による「『お客さま本位の業務運営』に関する内部監査」を通じ、検証・評価をしています(下図 ②内の枠組み)。この枠組みにより、お客さまにふさわしい商品・サービスの提供等を通じ、最善の利益を提供できる体制を整えています。

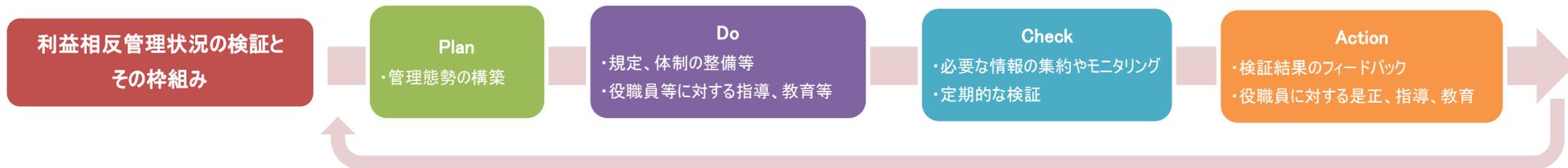


利益相反の適切な管理

利益相反の適切な管理体制

利益相反とは、当社グループとお客さまの間、および当社グループのお客さま相互間において、利害の対立や競合等により、お客さまの利益が不当に害される状況をいい、お客さまの利益を不当に害するおそれのある取引等を適切に管理しています。

当社グループの利益相反管理に関しては、「利益相反管理方針」を当社ホームページに公表しています。



手数料の明確化

手数料等の重要な情報をご提供する際に使用する資料の整備

お客さまにご負担いただく手数料その他の費用が、どのようなサービスに関するものなのかを含め、お客さまにとって分かりやすくかつ丁寧に説明しています。手数料等の重要な情報については、重要情報シートや契約締結前交付書面、目論見書等によりご確認ください。

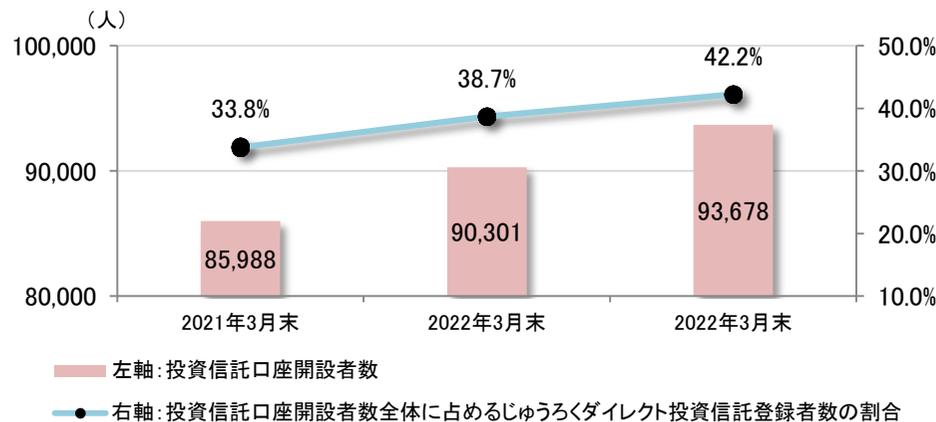
十六銀行 <投資信託>

十六銀行では、投資信託ラインナップ(十六銀行 取扱ファンド)を使用し、容易に商品の特徴や取引条件を比較できるほか、店頭とインターネットによる申込手数料の違いについて確認いただけます。また、お客さまにご負担いただく各種費用がどのようなものなのかを説明したページもございます。

コアファンド	お申込手数料(税込)	信託報酬(年率)(税込)	信託財産留保額
【店頭】 一律:1.65% 【インターネット】 一律:1.32%	0.594%~ 0.77%	※新発10年 固定利付 国債の利 回りによ り変動	なし
【店頭】 一律:1.65% 【インターネット】 一律:1.32%	1.54%		なし
【店頭】 一律:2.75% 【インターネット】 一律:2.2%	1.793%		なし

投資信託口座開設者数に占めるじゅうろくダイレクト投資信託登録者数の割合

投資信託の口座開設時には、じゅうろくダイレクト(個人インターネットバンキング)への登録をご案内しています。申込手数料が店頭と比較して20%割引でご利用いただけるほか、電子交付サービスや基準価額通知サービス等、便利なサービスがご利用いただけます。



十六銀行 <保険商品>

十六銀行では、保険商品のご提案にあたっては、保険商品ごとに定められたパンフレットを用いて、契約の継続・維持にかかる費用やその他発生する費用等について詳しく説明しています。

注意喚起情報

ご負担いただく費用について

項目	内容	金額
定額型・付随型	契約期間中に発生する費用	0円
定額型・定額型	契約期間中に発生する費用	0円
定額型・定額型	契約期間中に発生する費用	0円

ご負担いただく費用

契約期間中に発生する費用

項目	内容	金額
定額型・付随型	契約期間中に発生する費用	0円
定額型・定額型	契約期間中に発生する費用	0円
定額型・定額型	契約期間中に発生する費用	0円

十六TT証券

十六TT証券では、ホームページにおいて、株式等、債券、投資信託、ファンドラップなどの取引において発生する費用やリスクについて、分かりやすく解説しています。詳細は、十六TT証券ホームページの「リスク・手数料等説明ページ」をご覧ください。

十六TT証券 ホームページ



重要な情報の分かりやすい提供

重要な情報をご提供する際に使用する資料の整備

お客さまの知識や投資経験、投資目的を踏まえて、お客さまが適切に商品・サービスを選択できるよう、お取引に関する重要な情報について、重要情報シートを制定し、各種販売用資料等を合わせて活用し、商品ごとに比較しながら情報提供しています。重要情報シート(個別商品編)は、当社グループで取扱いの投資信託および外貨建一時払保険にて導入しています。

なお、当社グループで取扱いしているパッケージ化商品は、ファンド・オブ・ファンズ形態の投資信託、外貨建一時払保険、ファンドラップ、仕組債となります。ファンドラップはお客さまのお考えに合わせて、専門の投資運用業者が運用する投資一任サービスであり、お客さまが個別に投資判断するものとは異なります。今後、ファンドラップについても重要情報シートを導入する予定です。また、現在当社グループでは、仕組債の取扱いを中止しております。

【重要情報シート】(金融事業者編)

当社グループでは、新たにお取引をご検討中のお客さまに向けて、基本情報や取扱商品、商品ラインナップの考え方を分かりやすく説明いたします。

【重要情報シート】(個別商品編)

「商品組成に携わる事業者が想定する購入層」や「パッケージ化の有無」、「リスクと運用実績」、「費用」等重要な情報について確認いただけます。また、お客さまからの質問については、丁寧に分かりやすく説明いたします。



- (質問例)③上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
 ④相対的リスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。
 ⑤この商品は元本が保証されているか説明してほしい。
 ⑥為替レートの変動と損失がどのように関係するのか説明してほしい。
 ⑦金利の変動と損失がどのように関係するのか説明してほしい。
 ⑧実質的な利回りなどのリターンではなく、保険商品としての機能やメリット(デメリット)について説明してほしい。

- ④ 相対的リスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。
 一般的に一時払保険は外貨建変額保険、外貨建定額保険、円建保険の順でリスクは低くなり、リスクが低い商品ほど期待できる収益は少なくなります。保険商品には貯蓄性と保障性の2通りの機能があり、保険商品以外の貯蓄性商品でリスクが低い類似商品は、円預金、円建債券、外貨預金があります。また、リスクが高い貯蓄性商品として、投資信託や外貨建債券があります。ただし、これらの商品には保障機能はありません。保険商品については、当行ホームページの、そなえる>各保険種類>保険商品ラインナップにて、保険種類ごとの一覧をご確認いただけます。その他の商品については、当行ホームページの、たのめる>やす>各商品種類からご確認いただけます。

お客さまにふさわしいサービスの提供

金融商品販売後のフォローアップについて

当社グループでは、商品・サービスの販売後においても、お客さまに保有いただいている商品の状況や市場の変化に応じ適切にフォローアップを行っています。今後も、長期的に安心して運用商品をお持ちいただけるよう、きめ細かくフォローアップを行ってまいります。

十六銀行

運用商品をご購入のすべてのお客さまに対し、随時フォローアップを行っています。また、相場が急変したときはもちろんのこと、半年ごとにも一定の基準を設け、お持ちいただいている商品の状況やその内容をご確認いただき、お客さまの不安や不満の解消に努めています。

2022年度は、随時のフォローアップに加え、2022年9月末時点で一定の基準以上のお客さまに対してフォローアップを実施しました。

2022年9月末基準	実施率	94.5%
基準		
① 投信時価残高100万円以上のお客さま② 2019年度下期(2019年10月～2020年3月)に外貨建保険および変額保険新規契約者のうち基準日時点で70歳以上のお客さま		

十六TT証券

お客さまに保有いただいている商品の状況や市況情報についてお伝えするとともに、お客さまの投資に対するご意向などの変化を把握するため、随時フォローアップを実施しています。また、以下の事由などが発生した場合には、よりきめ細かな情報提供を行っています。

- ① 外国株式国内店頭取引銘柄の前日比10%以上下落時
- ② 発行体の格下げ
- ③ 投資信託の分配金の引下げ
- ④ 投資信託の月末の基準価額が「1ヶ月前の基準価額より15%以上下落」かつ「3ヶ月前の基準価額より20%以上下落」
- ⑤ 仕組債のノックイン発生時や株券償還時

お客さま向けの情報提供

当社グループでは、お客さまに金融に関する基礎的な知識を得ていただくための情報提供として、十六銀行では各種セミナーを、十六TT証券ではホームページ上にて各種セミナーやニュースの配信を実施しています。今後も、お客さまの資産運用、資産形成、資産承継に役立つ情報を提供してまいります。

十六銀行

2022年8月 資産運用セミナー 2023年2月 資産運用セミナー



会場セミナー		Webセミナー	
日次	内容	日次	内容
A	2023年資産運用第一義と最新の投資動向について	A	資産運用の基礎知識
B	2023年資産運用第一義と最新の投資動向について	B	2023年資産運用第一義と最新の投資動向について
C	資産運用の基礎知識	C	資産運用の基礎知識
D	資産運用の基礎知識	D	資産運用の基礎知識
E	資産運用の基礎知識	E	資産運用の基礎知識
F	資産運用の基礎知識	F	資産運用の基礎知識
G	資産運用の基礎知識	G	資産運用の基礎知識
H	資産運用の基礎知識	H	資産運用の基礎知識
I	資産運用の基礎知識	I	資産運用の基礎知識

十六TT証券

十六TT証券TV(上)

株式・債券・投資信託など商品ごとの仕組みや、制度について学ぶことができるコーナーです。

マーケット・ニュース(下)

最新のマーケットニュースを毎日公開しています。



お客さまにふさわしいサービスの提供

十六銀行 十六TT証券

ご高齢のお客さまに安心してお取引いただくための取組み

当社グループは、ご高齢のお客さまなど、金融取引被害を受けやすいお客さまに商品・サービスの提供を行う場合は、その適切性や、理解の状況、必要に応じご親族の理解を得るなどして、慎重に対応してまいります。

ご高齢のお客さまと判断する基準、お取引の際のルールおよびこれらのルールをチェックする体制は以下のとおりです。また、お客さまからお寄せいただく苦情やご要望等を踏まえ、これらの基準等の適切性について検証してまいります。

- 十六銀行では、外貨建保険などの複雑な商品の取扱いがあることからご高齢のお客さまを「70歳以上」と定義しています。
- 十六TT証券では、ご高齢のお客さまを「75歳以上」と定義しています。
- また、「80歳以上」のお客さまにつきましては、より慎重な勧誘を行う方針としています。

ご高齢のお客さまに対し適切な商品・サービスをご提供するための具体的なルール

「勧誘可能商品」と「勧誘留意商品」との区分け
(例)円建、外貨建

お客さまの健康状態や理解力を踏まえご意向に沿った提案かどうかについての
営業店責任者または内部管理責任者の事前承認

複数日面談

可能な限りご親族の同席とその内容のご確認

複数の役職員の同席による適切性、お客さまの理解度の確認

成約後翌営業日以降に、お取引の内容や、お申込みがご意向に沿ったものであったか、商品の理解度、今後の送付物などについての確認

各営業拠点および本部によるモニタリング(チェック)
(お客さまを保護するためのルールが守られているか、適合性・合理性の観点で適切か など)

苦情・要望などの分析により
基準やルール、チェック体制の適切性を検証

十六銀行

「人生100年時代」に向けた取組み

十六銀行は、2022年10月より信託業務の兼営認可取得に伴い、銀行本体で金銭信託商品および遺言信託・遺産整理業務の取扱いを開始しました。

人生100年時代を安心してイキイキと過ごしていただくため、お客さまの老後・終活の不安、お悩みやご家族の想いを商品やサービスを通じてサポートしてまいります。

じゅうろく遺言信託
<想遺-OMOI->

お客さまの想いを確実に遺すお手伝い



公正証書遺言の作成(アドバイス)・保管(定期的フォロー)と死後執行まで、一貫して当行が実施いたします。

じゅうろく遺産整理業務
<叶遺-KANAI->

相続人皆さまの円満・円滑な遺産分割を叶えます



相続手続きに不慣れな方、ご多忙で時間がない方等のご負担を軽減するため、当行が遺産分割手続きをサポートします。

金銭信託 じゅうろくおひとりさま信託
<未来よろしんたく>

「終活」に関する死後事務の委任とその費用や事務履行に必要な資金を金銭信託にして、ワンストップ・ワンパッケージで商品化。



お客さまにふさわしいサービスの提供

お客さまのライフプランを踏まえた商品・サービスを提供する仕組み

当社グループでは、以下のような資料やツールを用いて、お客さまの資産の状況、取引経験、知識、目的およびニーズなどをお伺いしたうえで、お客さまの“夢”や“想い”を実現するためのライフプランの設計や資産承継のサポートなどを行っています。
また、各種デジタルツールを用いて、お客さまごとに最適な商品の組み合わせ（ポートフォリオ）なども提案しています。

十六銀行 十六TT証券

【金融商品ラインナップ】 当社ホームページ内

お客さま一人ひとりのライフプランを踏まえた商品・サービスを選択いただけるよう、年代・世代・ライフイベントと目的別に金融商品をご提供しています。



十六TT証券

【じゅうろくTTファンドラップ】

お客さまとの対話を通じて、ライフプランや、目指すゴールを設計・共有し、お客さま一人ひとりにとって最適なプランを提案しています。



十六銀行

【ライフプランサポートガイド】

お客さまと一緒にライフプランを考えるために作成した総合冊子です。各種ライフイベントごとの支出の目安などを掲載しており、世代別の資産づくりのポイントを分かりやすくご案内しています。



【想いをつなげる 相続・資産承継】

お客さまの様々な“悩み”や“想い”に向き合い、「相続」について考えるべきポイントとその課題を解決する方法をサポートします。



お客さまにふさわしいサービスの提供

多様なニーズにお応えする商品ラインナップの整備

お客さまのライフプランに基づく投資可能期間や、お客さまごとの投資経験の違い、市場動向等によるお客さまの多様なニーズにお応えするため、幅広い商品を取り揃えてまいります。

投資信託ラインナップ(2023年3月末)

十六銀行

カテゴリ	取扱商品数	取扱商品比率
国内債券	2	2%
国内株式	12	9%
海外債券	31	24%
グローバル	18	-
先進国	0	-
新興国	6	-
ハイイールド	7	-
海外株式	40	31%
グローバル	28	-
先進国	7	-
新興国	5	-
国内REIT	2	2%
海外REIT	8	6%
バランス型	18	14%
つみたてNISA	14	11%
その他	3	2%
合計	130	100%

十六TT証券

取扱商品数	取扱商品比率
0	0%
36	22%
24	15%
1	-
5	-
7	-
11	-
73	44%
9	-
49	-
15	-
3	2%
9	5%
10	6%
0	0%
10	6%
165	100%

生命保険商品ラインナップ(2023年3月末)

十六銀行

カテゴリ(一時払)	通貨	取扱商品数	取扱商品比率
定額年金	円貨建・外貨建	4	17%
定額終身	円貨建	2	9%
	外貨建	6	26%
	円貨建・外貨建	5	22%
変額年金	外貨建	1	4%
変額終身	外貨建	1	4%
終身介護	円貨建・外貨建	3	13%
	外貨建	1	4%
合計		23	100%
カテゴリ(平準払)	通貨	取扱商品数	取扱商品比率
定額年金	円貨建	1	3%
	外貨建	2	6%
定額終身	円貨建	3	9%
	外貨建	5	14%
養老	外貨建	1	3%
介護	円貨建	3	9%
定期	円貨建	3	9%
収入保障	円貨建	2	6%
就業不能	円貨建	1	3%
医療	円貨建	9	26%
がん	円貨建	5	14%
合計		35	100%

お客さまにふさわしいサービスの提供

多様なニーズにお応えする商品ラインナップの整備

多様化するお客さまのニーズにお応えできるよう商品ラインナップの整備をはかっています。商品ラインナップの考え方や、商品導入プロセス、導入後の管理は以下のとおりです。

商品ラインナップの考え方

お客さま一人ひとりの資産の状況、取引経験、知識、目的、ニーズおよびライフプランなどを踏まえ、“夢”や“想い”を実現するための最適な商品をご選択いただけるよう、幅広いラインナップを整備しています。

商品の選定にあたっては、投資信託運用会社や保険会社等から市場動向を踏まえた様々な商品アイデアを募り、外部評価機関の評価も参考にしながら、お客さまの最善の利益に資する商品・サービスを選定しています。

取扱商品は以下の「商品・サービスを選定する際にチェックしていること」を踏まえ、同種の商品群の中から選定しています。

※当社グループでは、パッケージ化された金融商品・サービスを取扱いしております。

※当社グループでは、金融商品の組成に携わっておりません。

商品・サービスを選定する際にチェックしていること

商品・サービスの仕組みの複雑さを踏まえ、重要な情報をお客さまに誤解なくお伝えできるか

商品提供会社の支援体制（勉強会支援・相談・フォロー等）

商品・サービスの基本的な利益・損失その他のリスク等（運用実績）

各種費用

販売想定顧客のニーズおよび適合性、投資環境との整合性

関係法令等への適法性

商品導入プロセスと導入後の管理について

十六銀行

導入プロセス 営業店を通じて得たお客さまのニーズや社会トレンドと自社の商品ラインナップを見比べ、商品提供会社から商品アイデアを募り、外部評価機関の評価も参考にしながら、商品を選定します。商品改廃担当部署での商品選定後、複数部署により構成される「商品・サービス品質改善会議」において当該商品導入の妥当性や必要性、商品説明に関するリスク、販売員への勉強会における指導ポイント等について第三者の目線で各種議論を行い、導入要否を検証します。その後、業務決裁を経て導入が決定され、全販売員が新商品の勉強会に参加し、これが確認できた後、販売を開始します。

導入後の管理 お客さまのご利用状況や、商品提供会社の販売支援状況、外部機関の評価結果などを鑑み、商品ラインナップ内の代替性なども考慮のうえ、改廃を検討し、その結果をホームページ上で公表しています。

十六TT証券

導入プロセス 営業店を通じて得たお客さまのニーズや社会トレンドと自社の商品ラインナップを見比べ、商品提供会社から商品アイデアを募り、商品を選定します。当該商品の運用実績や投資信託運用会社における商品管理体制、商品の各種リスク、合理的根拠適合性などについて商品コンプライアンス部会にて議論します。その後、商品検討会議での検証、新商品の勉強会等を経て、販売を開始します。

導入後の管理 導入商品の運用状況、販売状況、投資信託運用会社の販売支援体制などから、お客さまに最適な商品の提供ができていないかを検証します。

お客さまにふさわしいサービスの提供

非対面サービスの充実に向けた取組み

従来の対面によるサービスから、非対面でもお客さまのご要望にお応えできるよう、非対面(来店不要・印鑑不要)サービスの充実をはかっています。今後も、お客さまのニーズを起点として、商品・サービスの品質向上に努めてまいります。

十六銀行

口座開設アプリ(投資信託口座開設機能)

- ・ 普通預金口座をお持ちで、新たに投資信託を開設する場合にご利用いただけます。
 - ・ 投資信託の口座開設と同時にNISAのお申込みができます。
- ※お申込みには、所定の条件がございます。詳しくは、アプリまたはホームページにてご確認ください。



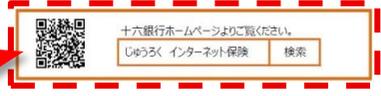
ロボアドバイザー

- ・ 高度な知識が無くても、スマホやパソコンで、どなたでも簡単に資産運用が始められます。
- ・ 「Wealth Navi for 十六銀行」はウェルスナビ株式会社が、「THEO+十六銀行」は、株式会社お金のデザインが十六銀行のお客さま向けに提供するサービスです(当行が提供するサービスではございません)。



インターネット保険商品の取扱商品追加

- ・ お客さまご自身がホームページを経由して保険のお見積りからお申込手続きまでインターネットで完結できる生命保険商品です。
- ・ インターネットからお申込可能な商品は、医療保険2商品、特定疾病保険2商品、がん保険2商品です。



リモート面談

- ・ 遠方のお客さまと面談する場合、一部の拠点ではリモート面談を利用しており、お客さまの利便性向上をはかっています。



役職員に対する適切な動機づけの枠組み等の整備

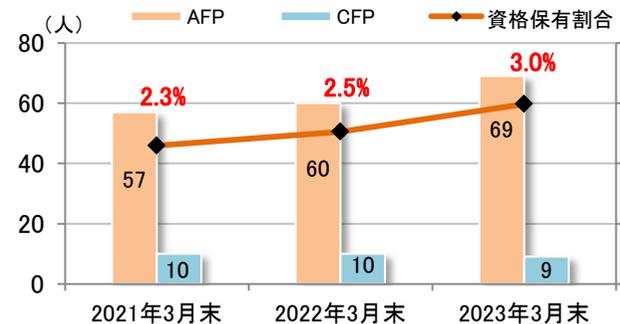
コンサルティング力向上に向けた取組み

多様化するお客さまのニーズに対して、質の高いコンサルティングを実現するため、教育、研修等のほかに、専門資格取得の推奨等を通じて、専門性の高い人材を育成してまいります。今後は、2023年4月より導入した新人事制度の浸透を図り、職員一人ひとりが自立的な活躍により能力を最大限に発揮し、お客さまとの信頼関係を構築することにより、地域社会から必要とされる人材を育成してまいります。

販売員の資格保有状況

十六銀行

十六TT証券



※ 十六銀行および十六TT証券の人数 ※ 資格保有割合は当社グループの全社員に対する各資格保有者の比率

※ CFP資格は、世界25ヶ国・地域で導入されている世界共通水準の資格で、高度な知識とスキルを持ち、専門家としての確固たる倫理と経験を備えたFPに与えられる資格です。 ※ AFP資格は、専門家として必要な知識を持ち、顧客に対して適切なアドバイスを提供できるFPに与えられる資格で、日本FP協会が独自に認定しています。

評価体系のポイント

当社グループは、『存在意義＝パーパス』である「お客さま・地域の成長と豊かさの実現」を具現化するために、私たち役職員が持っている、生まれ育ったこの地域に貢献したいという共通の想いに基づき、顧客接点強化による課題・ニーズ解決に資する活動を評価する制度に変更し、お客さま本位の業務運営を支援するための体制を整えています。

十六銀行

- 十六銀行は地域やお客さまに寄り添い、その課題の解決に取り組んだ「エンゲージメント活動」について、その“プロセス”や“活動内容”を評価する手法を採用しており、役職員がお客さま本位の活動を意識して行動し、より高いレベルでのコンサルティングを通じて良質なサービスが提供できるような評価体系を整えています。
- 具体的な資産形成、資産運用、資産承継に関する活動評価項目として、以下の2点が含まれています。

■ お客さまの資産形成・資産運用への貢献とお客さまニーズを踏まえた適切な商品のご提案

<具体的な評価基準> 資産形成や資産運用については、長期的な視野に立ち、お客さまのお役に立てるようなご提案に努める など

■ 相続・資産承継に対する取組みを通じた、お客さまおよびご家族ならびに地域社会の成長・発展の循環モデル構築と、次世代取引の推進

<具体的な評価基準> お客さまの想いを叶える資産承継のため、遺言書作成ニーズへの対応をしている など

十六TT証券

- 十六TT証券は、営業部店を評価する項目に「フィデューシャリー・デューティー項目（FD項目）」を設けています。この「FD項目」では以下の点を評価しています。

お客さまの損益状況

お客さまの損益状況（実現損益、含み損益）が会社全体の平均値と比べて高い場合プラス評価、低い場合マイナス評価としています。

お客さまとの面談状況

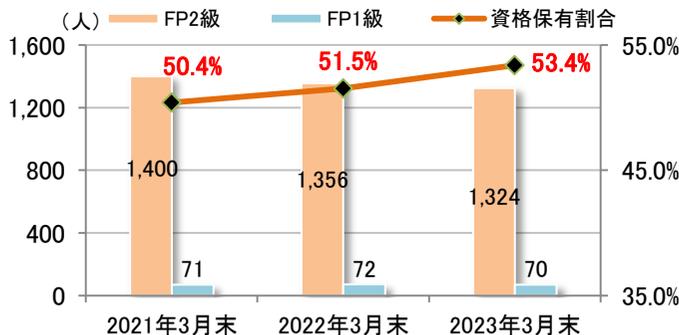
お客さまへのフォロー状況などを評価しており、例えば、未面談がある場合、マイナス評価の対象となります。お客さまフォローの重要性を評価項目にも入れています。

行動管理

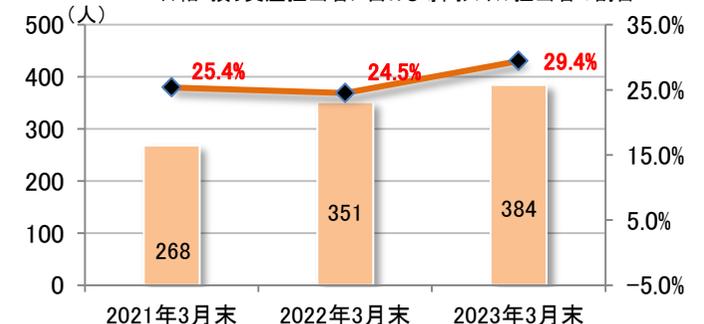
お客さま満足度の向上に向けた活動を総合的に評価します。

内部管理

お客さま本位の業務運営にそぐわない行動や、証券事故の状況などについて評価します。



左軸：預り資産担当者
右軸：預り資産担当者に占める専門スキル担当者の割合



<参考> 比較可能な共通KPI

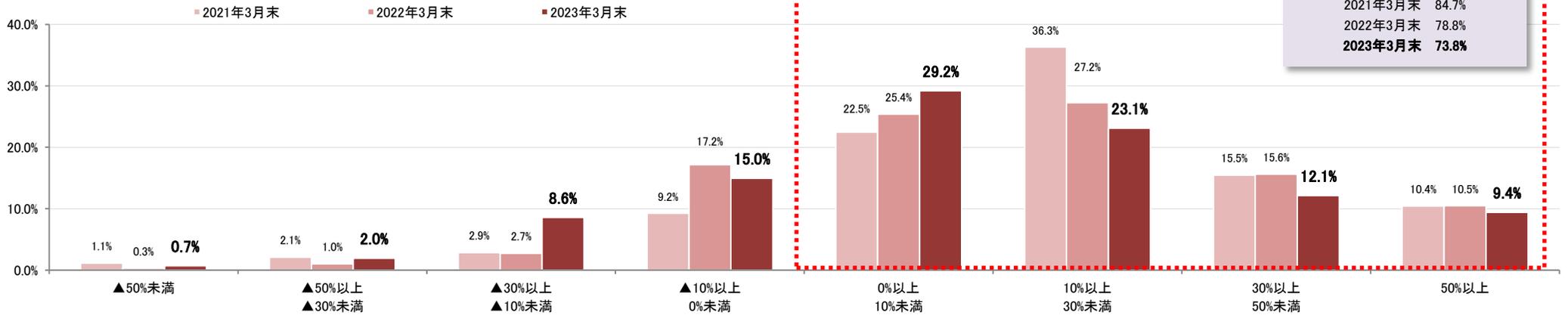
2022年度

投資信託・ファンドラップを保有しているお客さまについて、毎年3月末時点の運用損益を算出し、運用損益別のお客さま比率を示しています。この指標により、お客さまの運用損益がどのように分布しているかを見ていただけます。

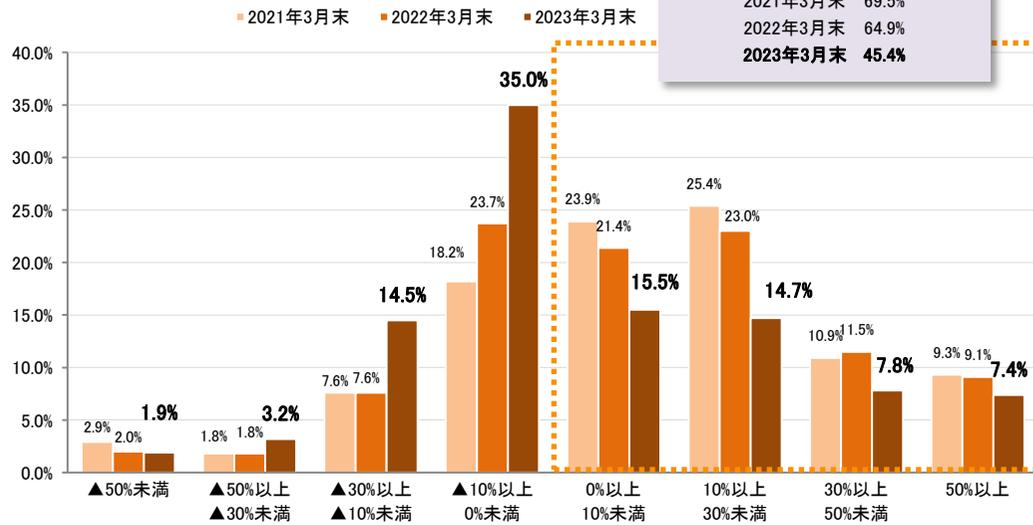
2023年3月末時点では、投資信託については、十六銀行：73.8%、十六TT証券：45.4%、ファンドラップについては94.1%のお客さまが運用損益プラスとなりました。

今後も、運用損益をひとつの指標とする「お客さまの最善の利益」を実現するための取組みを重要な活動と位置づけ、お客さまとの継続的な対話に努めてまいります。

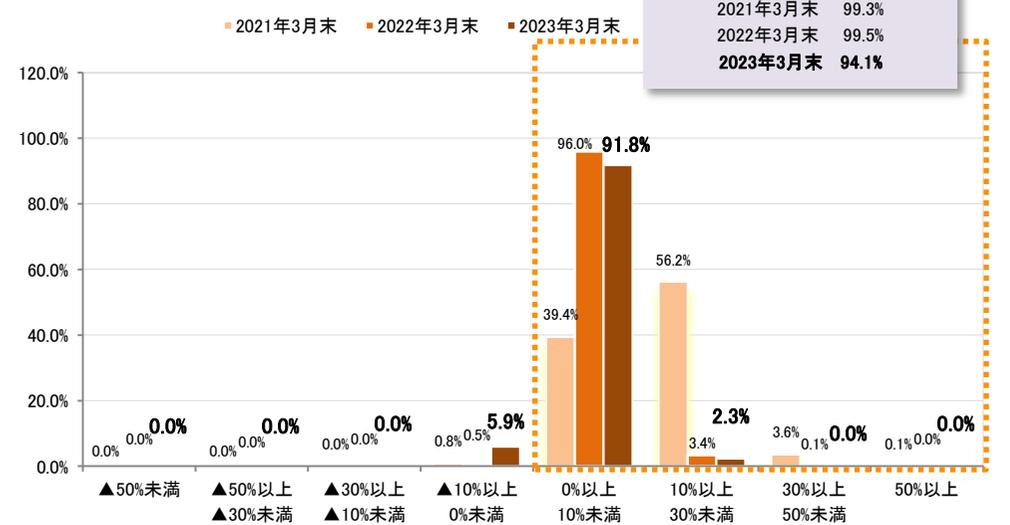
＜投資信託＞ 十六銀行



＜投資信託＞ 十六TT証券



＜ファンドラップ＞ 十六TT証券



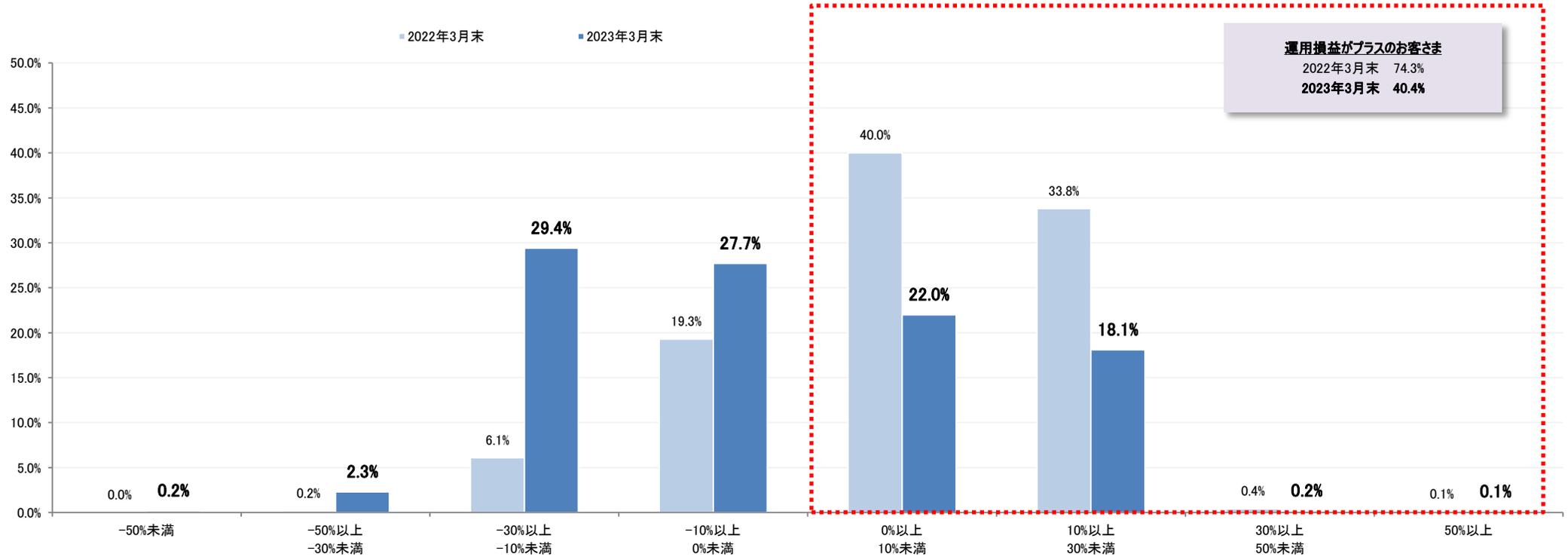
※ 対象のお客さま：基準日時点で投資信託・ファンドラップを保有している個人のお客さま ※ 運用損益：〔基準日時点の時価評価金額＋累計受取分配金額（税引後）＋累計売却金額－累計購入金額（消費税込の販売手数料を含む）〕÷〔基準日時点の時価評価金額〕
 ※ 基準日時点までに全部売却・償還された銘柄は対象外 ※ 小数点以下第2位を四捨五入しています

＜外貨建保険＞ 十六銀行

外貨建保険を保有しているお客さまについて、毎年3月末時点の運用損益を算出し、運用損益別のお客さま比率を示しています。この指標により、お客さまの運用損益がどのように分布しているかを見ていただけます。

2023年3月末時点では、40.4%のお客さまが運用損益プラスとなりました(十六TT証券では外貨建保険の取扱いはございません)。

今後も、運用損益をひとつの指標とする「お客さまの最善の利益」を実現するための取組みを重要な活動と位置づけ、お客さまとの継続的な対話に努めてまいります。



※ 対象のお客さま: 基準日時点で外貨建一時払保険を契約している個人のお客さま

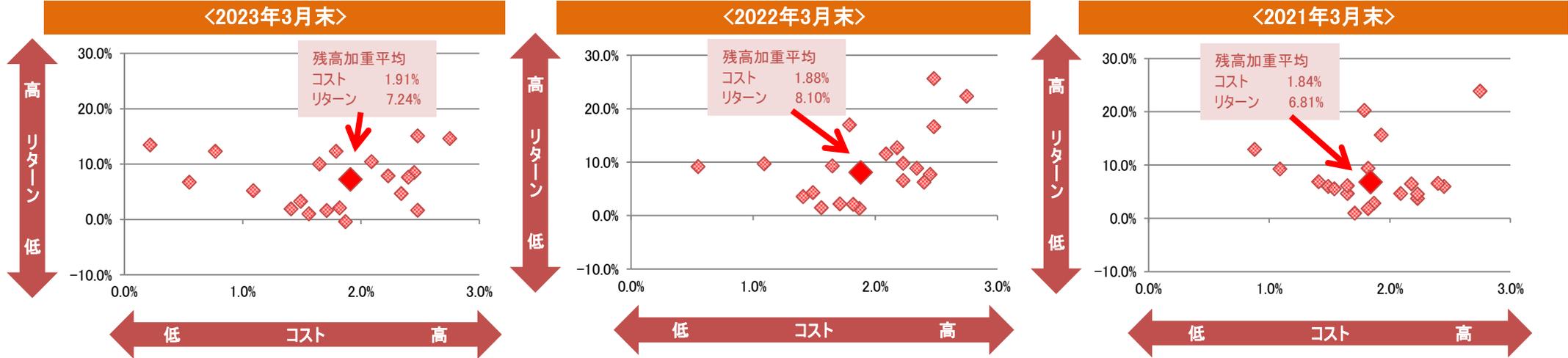
※ 運用損益: [(基準日時点の解約返戻金額(市場価格調整を反映) + 基準日時点の既支払金額) - 契約時点の一時払保険料(円換算)] ÷ [契約時点の一時払保険料(円換算)]

投資信託(設定後5年以上)の預り資産残高上位20銘柄のコストとリターン、リスクとリターンの関係を示した指標です。この指標により、お客さまに対して中長期的にコストやリスクに見合ったリターン実績を持つ商品を提供してきたかどうかを見ることができます。

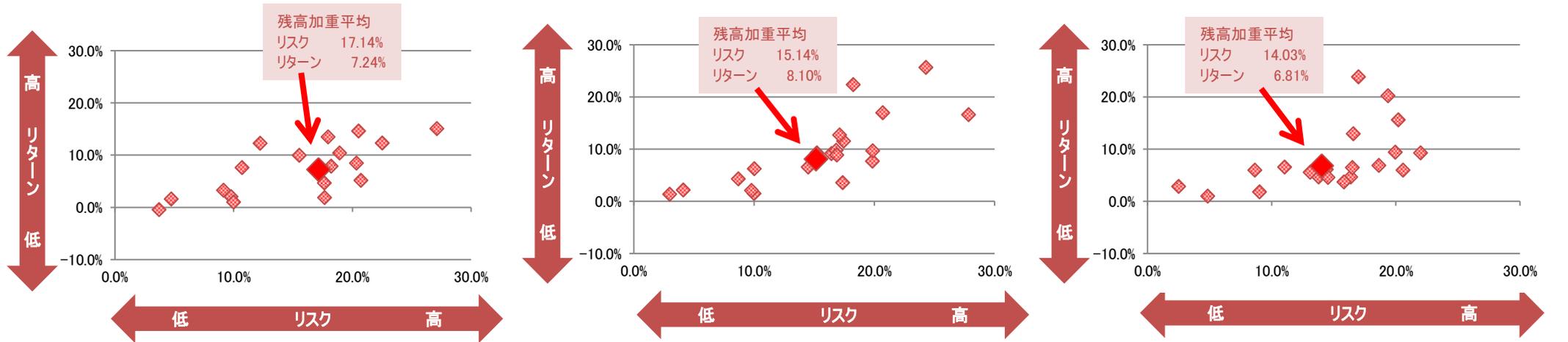
2022年度は、国内外の株式に投資する商品が残高上位となる一方、世界的なインフレと中央銀行の利上げを嫌気し、株式市場は調整された結果、2021年度と比較して、コスト・リスクは上昇しリターンは低下しました。

＜投資信託＞ 十六銀行

＜コスト・リターン＞



＜リスク・リターン＞

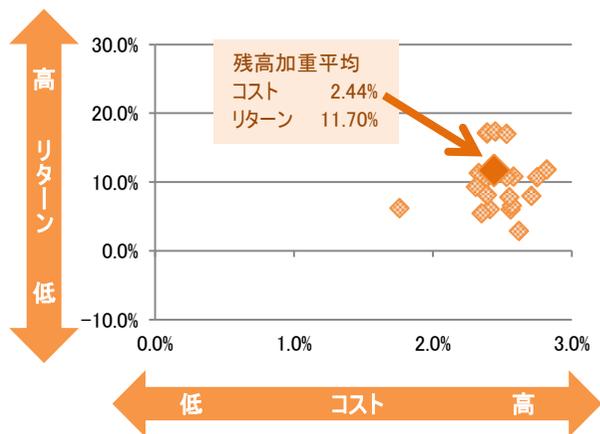


〈2023年3月末〉					〈2022年3月末〉					〈2021年3月末〉				
順位	ファンド名	コスト	リスク	リターン	順位	ファンド名	コスト	リスク	リターン	順位	ファンド名	コスト	リスク	リターン
1	インベスコ世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)『愛称:世界のベスト』	2.45	20.35	8.45	1	インベスコ世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)『愛称:世界のベスト』	2.45	19.85	7.67	1	インベスコ世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)『愛称:世界のベスト』	2.45	20.58	5.94
2	トヨタ自動車ノトヨタグループ株式ファンド	1.09	20.73	5.16	2	投資のソムリエ	1.87	2.99	1.32	2	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(毎月分配型)	1.65	13.78	4.63
3	日経225ノーロードオープン	0.55	17.06	6.68	3	日経225ノーロードオープン	0.55	16.44	9.13	3	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド	2.40	11.06	6.53
4	投資のソムリエ	1.87	3.72	-0.44	4	フィデリティ・USリート・ファンドB(為替ヘッジなし)	2.09	17.45	11.53	4	投資のソムリエ	1.87	2.52	2.82
5	フィデリティ・USリート・ファンドB(為替ヘッジなし)	2.09	18.92	10.40	5	トヨタ自動車ノトヨタグループ株式ファンド	1.09	19.86	9.66	5	フィデリティ・USリート・ファンドB(為替ヘッジなし)	2.09	16.38	4.65
6	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド	2.40	10.72	7.59	6	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(毎月分配型)	1.65	15.22	9.25	6	トヨタ自動車ノトヨタグループ株式ファンド	1.09	22.00	9.24
7	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(毎月分配型)	1.65	15.54	9.97	7	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド	2.40	10.02	6.22	7	日経225ノーロードオープン	0.88	16.58	12.93
8	ロボット・テクノロジー関連株ファンドーロボテックー	1.79	22.52	12.30	8	ロボット・テクノロジー関連株ファンドーロボテックー	1.79	20.71	16.96	8	財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型	1.49	8.66	5.95
9	グローバル・ソプリン・オープン(毎月決算型)	1.71	4.75	1.60	9	グローバル・ソプリン・オープン(毎月決算型)	1.71	4.12	2.16	9	グローバル・ソプリン・オープン(毎月決算型)	1.71	4.86	0.97
10	財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型	1.49	9.16	3.25	10	財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型	1.49	8.69	4.26	10	ロボット・テクノロジー関連株ファンドーロボテックー	1.79	19.38	20.22
11	新光USーREIT オープン『愛称:ゼウス』	2.23	18.22	7.87	11	新光USーREIT オープン『愛称:ゼウス』	2.23	16.83	9.74	11	新光USーREIT オープン『愛称:ゼウス』	2.23	15.83	3.70
12	ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン(毎月分配型)『愛称:杏の実』	1.82	9.79	2.03	12	ロボット戦略 世界分散ファンド『愛称:資産の番人』	1.56	10.01	1.47	12	ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン(毎月分配型)『愛称:杏の実』	1.82	9.03	1.79
13	ロボット戦略 世界分散ファンド『愛称:資産の番人』	1.56	10.01	1.00	13	ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン(毎月分配型)『愛称:杏の実』	1.82	9.80	2.08	13	女性活躍応援ファンド『愛称:椿』	1.93	20.20	15.60
14	netWIN GSテクノロジー株式ファンドBコース(為替ヘッジなし)	2.75	20.53	14.60	14	グローバルAIファンド	2.48	24.29	25.61	14	東海3県ファンド	1.41	18.64	6.84
15	グローバルAIファンド	2.48	27.13	15.08	15	netWIN GSテクノロジー株式ファンドBコース(為替ヘッジなし)	2.75	18.24	22.31	15	ピクテ新興国インカム株式ファンド(毎月決算型)	1.82	19.97	9.39
16	東海3県ファンド	1.41	17.66	1.88	16	グローバル・フィンテック株式ファンド	2.48	27.84	16.60	16	野村Jリートファンド	1.65	14.41	6.10
17	つみたて先進国株式	0.22	17.97	13.46	17	ダイワ・グローバルREIT・オープン(毎月分配型)『愛称:世界の街並み』	2.18	17.12	12.69	17	ダイワ・グローバルREIT・オープン(毎月分配型)『愛称:世界の街並み』	2.18	16.50	6.43
18	グローバル・フィンテック株式ファンド	2.48	33.37	1.62	18	東海3県ファンド	1.41	17.38	3.53	18	明治安田JーREIT戦略ファンド(毎月分配型)『愛称:リート王』	1.54	13.11	5.53
19	フィデリティ・日本成長株・ファンド	2.34	17.65	4.65	19	グローバル財産3分法ファンド(毎月決算型)	2.23	14.51	6.53	19	グローバル財産3分法ファンド(毎月決算型)	2.23	14.54	4.55
20	三菱UFJ純金ファンド『愛称:ファインゴールド』	0.77	12.23	12.27	20	フィデリティ・日本成長株・ファンド	2.34	16.89	8.83	20	netWIN GSテクノロジー株式ファンドBコース(為替ヘッジなし)	2.75	17.00	23.83
残高加重平均		1.91	17.14	7.24	残高加重平均		1.88	15.14	8.10	残高加重平均		1.84	14.03	6.81

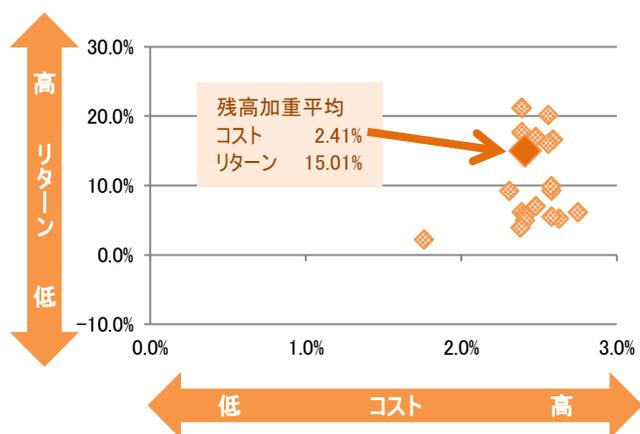
〈投資信託〉 十六TT証券

〈コスト・リターン〉

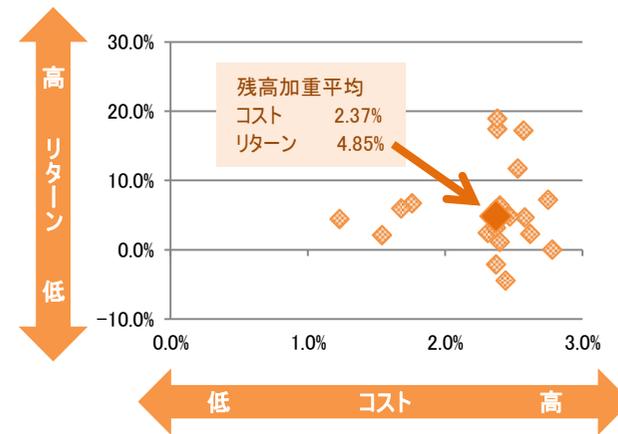
〈2023年3月末〉



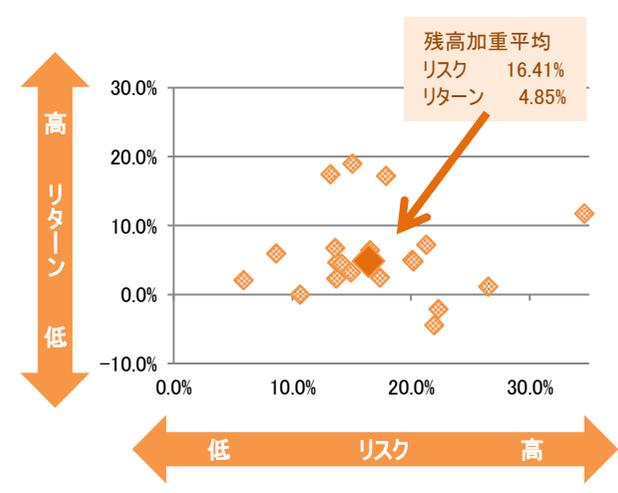
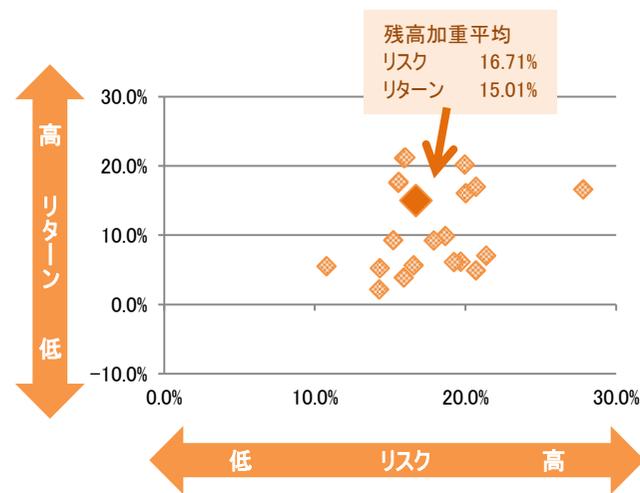
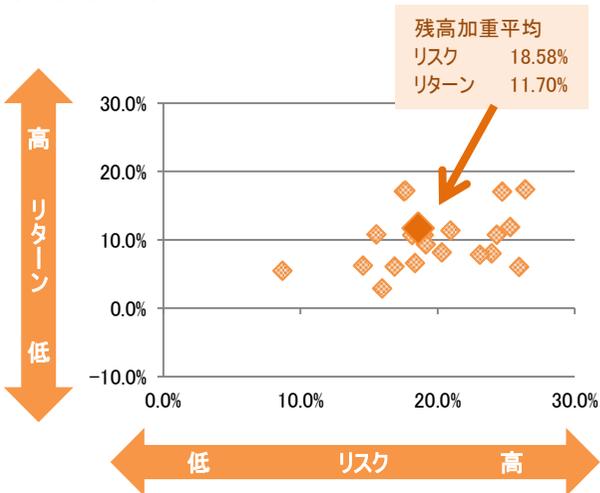
〈2022年3月末〉



〈2021年3月末〉



〈リスク・リターン〉



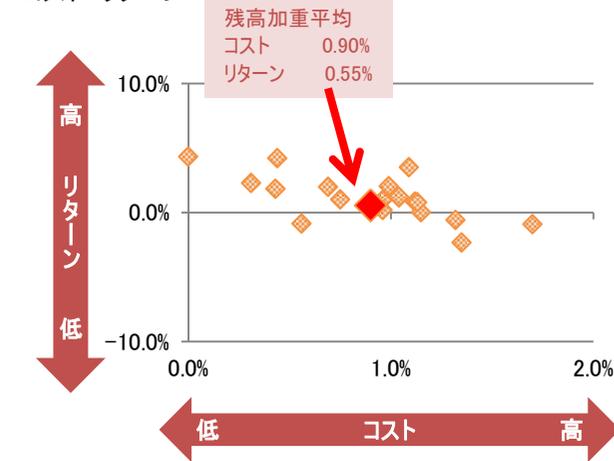
＜2023年3月末＞					＜2022年3月末＞					＜2021年3月末＞				
順位	ファンド名	コスト	リスク	リターン	順位	ファンド名	コスト	リスク	リターン	順位	ファンド名	コスト	リスク	リターン
1	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース 毎月決算型(為替ヘッジなし) 予想分配金提示型	2.39	17.56	17.07	1	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース 毎月決算型(為替ヘッジなし) 予想分配金提示型	2.39	15.93	21.09	1	ニッセイグローバル好配当株式プラス(毎月決算型)	2.38	20.12	5.00
2	ピクテ・バイオ医薬品ファンド(毎月決算型)為 替ヘッジなしコース	2.75	19.02	10.68	2	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Cコース 毎月決算型(為替ヘッジあり) 予想分配金提示型	2.39	15.55	17.53	2	米国リート・プレミアムファンド(毎月分配型) 通貨プレミアム・コース	2.62	13.70	2.30
3	J-REIT・リサーチ・オープン(毎月決算型)	1.76	14.57	6.22	3	ピクテ・バイオ医薬品ファンド(毎月決算型)為 替ヘッジなしコース	2.75	19.70	6.13	3	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(毎月 分配型)	2.58	13.78	4.63
4	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Cコース 毎月決算型(為替ヘッジあり) 予想分配金提示型	2.39	18.16	10.66	4	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Bコース(為替ヘッジなし)	2.39	16.02	21.21	4	ラサール・グローバルREITファンド(毎月分配 型)	2.31	17.39	2.43
5	日本株厳選ファンド・円コース	2.41	16.88	6.06	5	J-REIT・リサーチ・オープン(毎月決算型)	1.76	14.28	2.17	5	J-REIT・リサーチ・オープン(毎月決算型)	1.76	13.63	6.71
6	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Bコース(為替ヘッジなし)	2.39	17.66	17.18	6	ニッセイグローバル好配当株式プラス(毎月決 算型)	2.39	19.24	6.11	6	ダイワ J-REITオープン(毎月分配型)	1.23	14.18	4.41
7	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(毎月 分配型)	2.58	15.54	10.77	7	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(毎月 分配型)	2.58	15.22	9.25	7	ピクテ・バイオ医薬品ファンド(毎月決算型) 為 替ヘッジなしコース	2.75	21.29	7.21
8	ニッセイグローバル好配当株式プラス(毎月決 算型)	2.39	20.32	8.11	8	米国リート・プレミアムファンド(毎月分配型) 通貨プレミアム・コース	2.63	14.33	5.19	8	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Cコース 毎月決算型(為替ヘッジあり) 予想分配金提示型	2.38	13.23	17.43
9	T&Dインド中小型株ファンド	2.71	23.95	7.98	9	スパークス・プレミアム・日本超小型株式ファン ド『愛称: 価値発掘』	2.58	18.68	9.87	9	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース 毎月決算型(為替ヘッジなし) 予想分配金提示型	2.38	15.09	18.93
10	高成長インド・中型株式ファンド(年1回決算 型)	2.82	25.30	11.83	10	ラサール・グローバルREITファンド(毎月分配 型)	2.31	17.90	9.21	10	日本株厳選ファンド・ブラジルリアルコース	2.40	26.50	1.14
11	DIAMベトナム株式ファンド『愛称: ベトナムで フォー』	2.56	25.96	5.99	11	グローバル・フィンテック株式ファンド『愛称: グ ローバル・フィンテック株式ファンド(1年決算型)』	2.59	27.84	16.60	11	エマージング・ボンド・ファンド・ブラジルリアル コース(毎月分配型)	2.37	22.32	-2.15
12	グローバルEV関連株ファンド(為替ヘッジなし) 『愛称: EV革命』	2.45	26.40	17.33	12	日本株厳選ファンド・円コース	2.41	16.58	5.62	12	ニッセイオーストラリア利回り資産ファンド (毎月決算型)『愛称: 豪州力』	2.37	14.95	3.18
13	米国リート・プレミアムファンド(毎月分配型) 通貨プレミアム・コース	2.62	15.96	2.88	13	ニッセイAI関連株株式ファンド(為替ヘッジあり) 『愛称: AI革命(為替ヘッジあり)』	2.56	20.03	16.03	13	日本株厳選ファンド・円コース	2.40	16.56	6.39
14	イーストスプリング・インド公益インフラ債券ファン ド(毎月決算型)	2.35	8.70	5.45	14	BNYメロン・日本株式ダイナミック戦略ファンド 『愛称: 臨機応変』	2.58	10.79	5.50	14	アムンディ・欧州ハイ・イールド債券ファンド(ト ルコリラコース)	2.44	21.96	-4.48
15	三菱UFJ NASDAQオープンAコース	2.33	20.96	11.31	15	東京海上・グローバルヘルスケアREITオープン (毎月決算型)	2.41	20.71	4.91	15	エマージング・カレンシー・債券ファンド(毎月分 配型)	2.78	10.68	-0.02
16	サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジ なし)	2.53	24.72	17.00	16	ニッセイAI関連株株式ファンド(為替ヘッジなし) 『愛称: AI革命(為替ヘッジなし)』	2.56	19.97	20.16	16	パン・パシフィック外国債券オープン	1.54	5.91	2.08
17	スパークス・プレミアム・日本超小型株式ファン ド『愛称: 価値発掘』	2.57	18.36	6.57	17	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Aコース(為替ヘッジあり)	2.39	15.58	17.67	17	アジア・パシフィック・セレクト・リート・ファンド(毎 月決算型)『愛称: グッド・ロケーション』	2.47	20.21	4.78
18	ニッセイAI関連株株式ファンド(為替ヘッジあり) 『愛称: AI革命(為替ヘッジあり)』	2.55	23.10	7.81	18	アジア・パシフィック・セレクト・リート・ファンド(毎 月決算型)『愛称: グッド・ロケーション』	2.48	21.38	7.03	18	スパークス・プレミアム・日本超小型株式ファン ド『愛称: 価値発掘』	2.57	17.90	17.20
19	ラサール・グローバルREITファンド(毎月分配 型)	2.31	19.16	9.30	19	ニッセイオーストラリア利回り資産ファンド(毎月 決算型)『愛称: 豪州力』	2.38	15.92	3.88	19	マニライフ・米国銀行株式ファンド『愛称: アメ リカン・バンク』	2.53	34.60	11.70
20	サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジ あり)	2.53	24.32	10.73	20	ロボット・テクノロジー関連株ファンド—ロボテ ック—	2.48	20.71	16.96	20	財産3分法ファンド(不動産・債券・株式) 毎 月分配型	1.68	8.66	5.95
残高加重平均		2.44	18.58	11.70	残高加重平均		2.41	16.71	15.01	残高加重平均		2.37	16.41	4.85

外貨建保険（保険契約開始から60ヶ月以上経過）の預り資産残高上位20銘柄のコストとリターンの関係を示した指標です。この指標により、お客さまに対して中長期的にコストに見合ったリターン実績を持つ商品を提供してきたかどうかが見ることができます。

＜外貨建保険＞ 十六銀行

＜2023年3月末＞

＜コスト・リターン＞



＜2023年3月末＞

順位	商品名	コスト	リターン	順位	商品名	コスト	リターン
1	プレミアシープ(外貨建)	0.96	0.94	11	夢のプレゼント	0.69	1.98
2	やさしさ、つなぐ	0.56	-0.86	12	外貨建・エブリバディプラス豪	1.04	1.19
3	しあわせ、ずっと	0.75	0.99	13	ふるはーとJロードグローバル	0.99	2.02
4	プレミアプレゼント	0.90	0.98	14	えがお、ひろがる	1.35	-2.33
5	未来につなげる終身保険	1.12	0.83	15	My年金外貨	0.44	4.20
6	プレミアジャンプ3・年金(外貨建)	1.32	-0.60	16	外貨建・エブリバディプラス米	1.09	3.49
7	プレミアジャンプ・年金(外貨建)	0.96	0.17	17	あんしんドル終身	0.00	4.31
8	ロングドリームGOLD	1.04	1.14	18	プレミアジャンプ2・年金(外貨建)	1.13	0.77
9	デュアルドリーム	1.70	-0.93	19	モンターニュ	0.31	2.28
10	生涯プレミアムワールド4	1.15	0.01	20	アドバンテージ・セレクトPG	0.43	1.84
残高加重平均						0.90	0.55

＜2022年3月末＞

＜コスト・リターン＞



＜2022年3月末＞

順位	商品名	コスト	リターン	順位	商品名	コスト	リターン
1	しあわせ、ずっと	0.80	1.08	11	モンターニュ	0.31	3.32
2	プレミアシープ(外貨建)	1.05	1.82	12	アドバンテージ・セレクトPG	0.49	3.12
3	プレミアジャンプ・年金(外貨建)	1.10	0.34	13	モンターニュ2	0.42	4.71
4	やさしさ、つなぐ	0.66	-0.03				
5	未来につなげる終身保険	0.89	1.21				
6	ロングドリームGOLD	1.07	1.32				
7	プレミアジャンプ2・年金(外貨建)	1.29	1.58				
8	えがお、ひろがる	1.40	0.30				
9	デュアルドリーム	1.80	1.91				
10	あんしんドル終身	0.47	4.84				
残高加重平均						0.88	1.02